

ゼオンケミカルズシンガポール社、S-SBRの第2系列竣工

2016年4月22日

日本ゼオン株式会社（社長・田中公章）は、ゼオンケミカルズシンガポール社（社長・朝比奈宏、以下ZCS）における溶液重合法スチレンブタジエンゴム（S-SBR）製造ラインの第2系列を完工させ、安全祈願セレモニーを4月6日に開催いたしました。

ZCSは2014年4月に竣工して以来、低燃費タイヤ用原料として、第1系列生産品にてお客様に評価いただいておりますが、順調に採用が決定し、市場の伸びも見込まれることから、進めていた第2系列建設を完工いたしました。これでZCSのS-SBRの生産能力は年産3～4万トンから、2系列合計6～8万トンとなります。

当社は今後も、顧客の要請に合わせた製品開発と供給で、低燃費タイヤ市場の拡大を支援することによって、地球環境に貢献してまいります。

 お問い合わせ